

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゆ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

日立建機

中型ホイールローダ2機種投入

日本向けに中型ホイールローダZW330-6/550-6受注開始 オフロード法2014年基準適合！燃費性能と作業性能向上！

新型ホイールローダ ZW-6シリーズ

日立建機株式会社(社長：先崎 正文氏)は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」2014年基準に適合した、新型ホイールローダZW-6シリーズとして、新たにZW330-6(標準バケット容量4.6m³、運転質量26.06t)、ZW550-6(同6.1m³、同46.49t)を、日本国内向けに受注を開始した。販売目標は、2機種合計で年間15台を見込んでいる。

中型ホイールローダ 「ZW330-6」「ZW550-6」

ZW330-6/ZW550-6 両機は、従来モデルの5Bシリーズから搭載している、エンジン回転数を最適に制御する「アクティブエンジンコントロール」の改良により、燃費性能を改善した。

ZW330-6はエンジン制御を最適化することで、スムーズかつ効果的な積み込み作業を可能とし、加えてエネルギーを機体にダイレクトに伝える「ロックアップトルクコンバータ」を標準装備することで登坂走行時(5%勾配)の最高

速度を最大で40%向上する。

ZW550-6では、エンジンレスポンスの改善により作業量が約22%向上している。

また、車体の揺れによる荷こぼれを抑制し、オペレータの疲労低減にも寄与する「ライドコントロールシステム」や、リフトアームとバケットの複合動作をスムーズにする「パラレルタンデム機能」により、作業性の向上も実現した。

さらに、排出ガスの後処理装置にPM除去フィルタレスの「尿素SCRシステム」を採用したことで、定期的なPM除去フィルタの清掃や交換などのメンテナンスが不要となり、長期的なメンテナンスコストやメンテナンス中のダウンタイムの低減を実現した。

燃費性能の改善

中型ホイールローダZW330-6/ZW550-6は発進加速、掘削や登坂走行状態を検知し、エンジン回転数を最適に制御する「アクティブエンジンコントロール」搭載により、燃費性能を改善した。また、坂道走行時の負荷を検知し、

自動的に最適なモードに移行する機能を搭載することにより、スムーズな走行を実現した。

作業性の向上

両機(ZW330-6とZW550-6)は、作業量が向上。ZW330-6はエンジン制御を最適化することで、スムーズかつ効果的な積み込み作業を可能にした。

また、エネルギーを機体にダイレクトに伝える「ロックアップトルクコンバータ」を標準搭載することで登坂走行時(5%勾配)の最高速度を最大で40%向上している。

ZW550-6は、エンジンレスポンスの改善により作業量が約22%向上している。

同シリーズはオペレータの疲労低減に寄与する「ライドコントロールシステム」を搭載。ZW330-6、ZW550-6ともに悪路や雪道などの走行時に発生する車両の縦揺れや飛び跳ねを打ち消すように自動制御する「ライドコントロールシステム」により、車体の揺れによる荷こぼれを抑制し、オペレータの疲労低減を実現している。

また、積み込み作業の効率化に寄与する「パラレルタンデム機能」を装備。ZW330-6、ZW550-6ともにダンプトラックなどへの積み込み作業時に、リフトアームが設定した高さに達すると、リフトアームの上昇を停止してバケットを優先して動かす「パラレルタンデム機能」により、リフトアームとバケットの複合動作をスムーズにすることで、積み込み作業の効率化にも貢献する。

ランニングコスト低減

両機は排出ガスの後処理装置にPM除去フィルタレスの「尿素SCRシステム※3」採用により、定期的なPM除去フィルタの清掃や交換などのメンテナンスが不要となり、長期的なメンテナンスコストやメンテナンス中のダウンタイムの低減と環境性能の向上を実現した。

■標準小売価格(万円)

◇ZW330-6：6,155万円

◇ZW550-6：9,767,5万円

(※資料提供：日立建機)



■日立建機URL→ <https://www.hitachicm.com/global/jp/>